

台風15号による出水による概況を下記に示します。

- ・「速報」としてとりまとめたもので、後日、数値等の一部訂正や追加をすることがあります。
- ・「最高水位」は10分値を適用しています。

○雨量

- ・管内の睦合雨量観測所(累加)で429mmを記録。
- ・富士川の流域平均雨量(累加)は、234.9mm

参考(9/2:台風12号)

- ・管内の硯島雨量観測所(累加)で582mmを記録。
- ・富士川の流域平均雨量(累加)は、343.4mm

○水位

- ・富士川 清水端観測所において6.61mを観測。
(はん濫注意水位(3.40m)を超過)
- ・富士川 南部観測所において3.92mを観測。
(はん濫注意水位(3.80m)を超過)
- ・富士川 松岡観測所において4.73mを観測。
(はん濫注意水位(2.50m)を超過)

- ・釜無川 船山橋観測所において1.53mを観測。
(水防団待機水位(1.50m)を超過)

- ・笛吹川 石和観測所において2.29mを観測。
(はん濫注意水位(2.00m)を超過)
- ・笛吹川 桃林橋観測所において4.43mを観測。
(はん濫注意水位(2.50m)を超過)

★下流部の松岡観測所では、戦後最大クラスの出水となりました。

平成23年9月 台風15号による出水状況 (2/6)

下記に示す観測所の水位上昇に伴い、水防警報を発令しました。

水防警報発令状況

基準水位観測所	準備発表時刻	出動発表時刻	解除発表時刻	備考
清水端	9/21 15:10 9/22 3:10	9/21 15:40	9/22 4:10	
南部	9/21 15:30 9/21 19:10	9/21 17:40	9/21 22:30	
松岡	9/21 14:20 9/22 2:10	9/21 14:40	9/22 04:10	
船山橋	9/21 18:00		9/21 19:00	
石和	9/21 13:00 9/21 20:30	9/21 16:20	9/22 01:00	
桃林橋	9/21 15:00 9/21 01:50	9/21 16:00	9/22 05:00	

台風15号出水による観測結果は下図のとおりです。

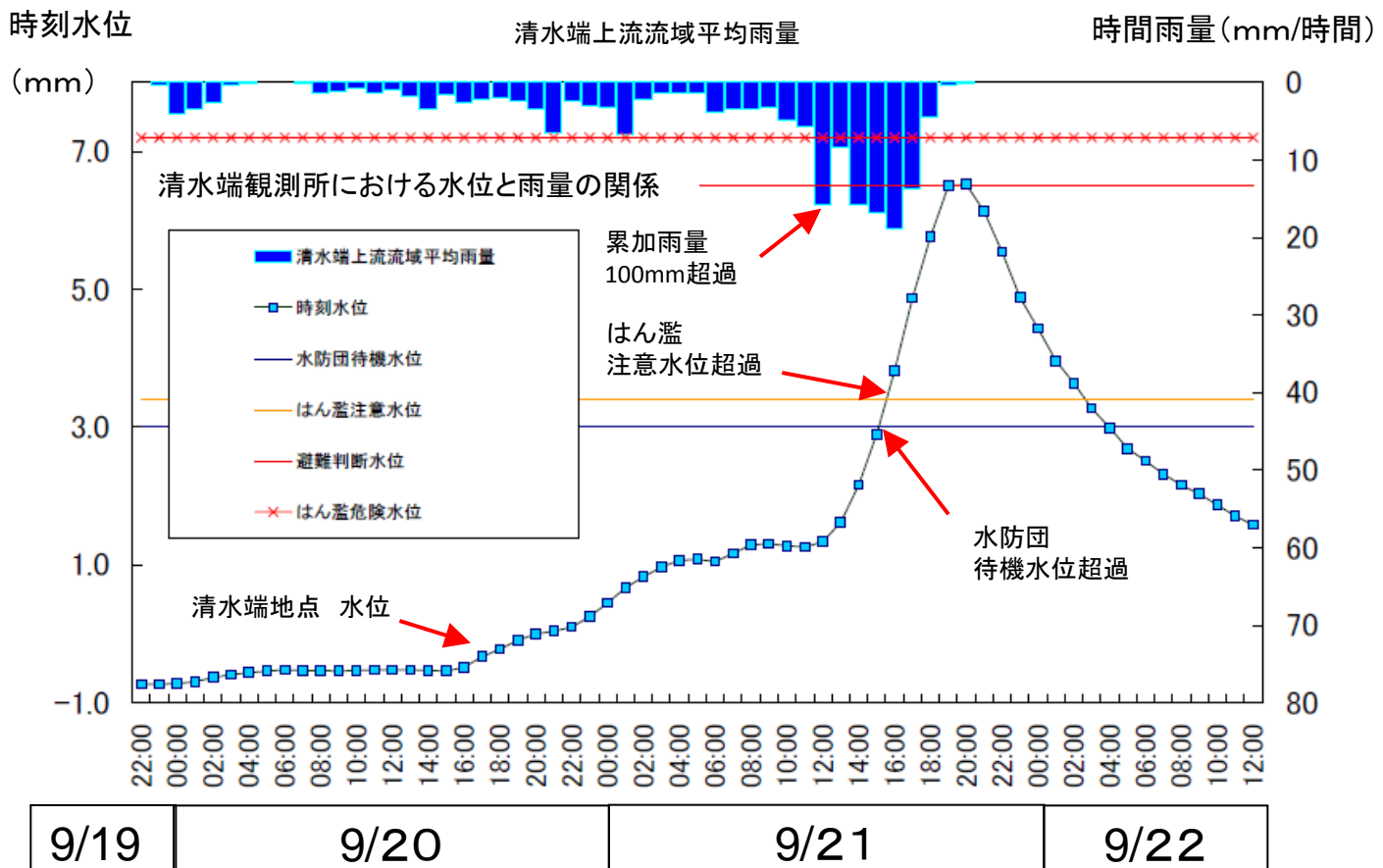
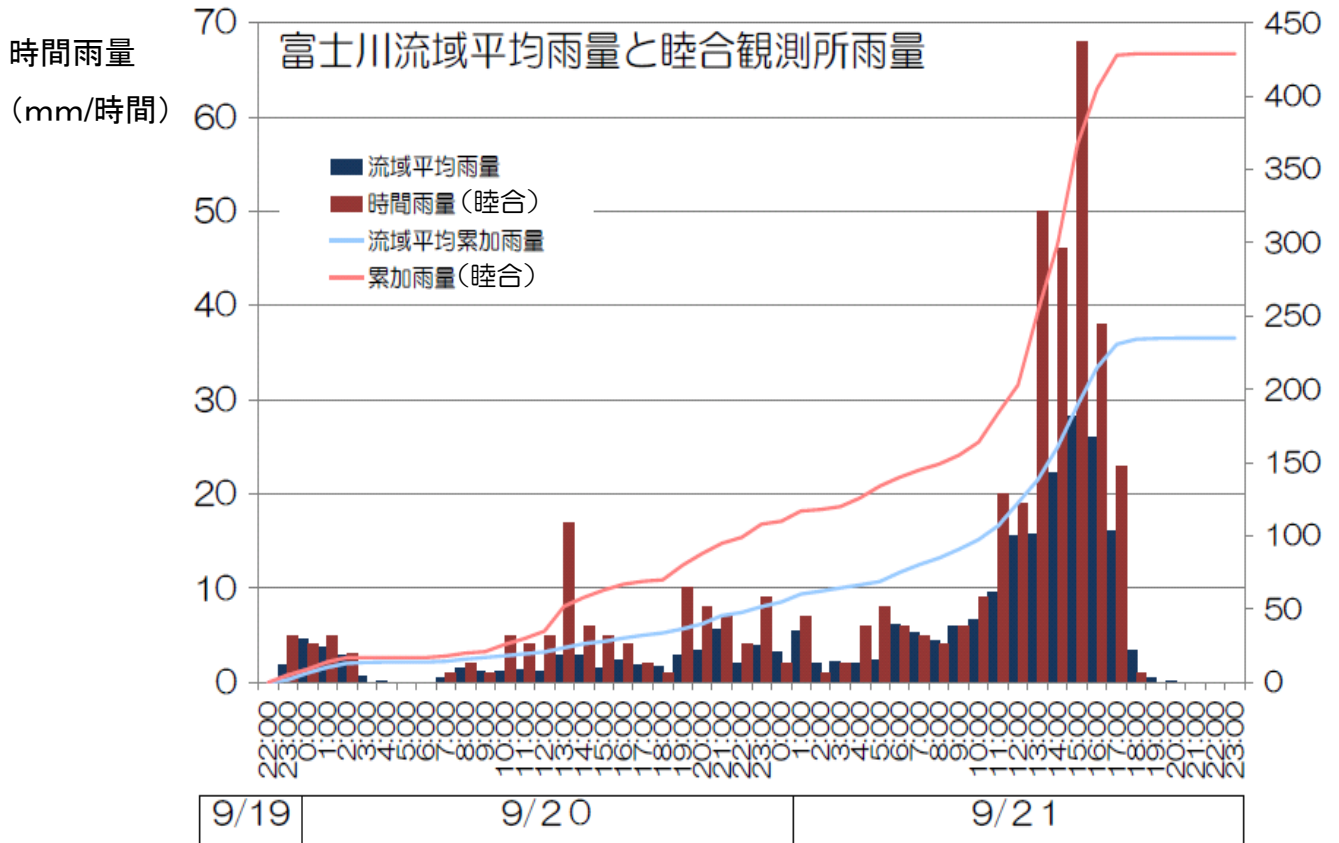
- ・「速報」としてとりまとめたもので、後日、数値等の一部訂正や追加をすることがあります。
- ・「最高水位」は10分値を適用しています。

流域内の等雨量曲線状況



平成23年9月 台風15号による出水状況 (3/6)

累加雨量(mm)

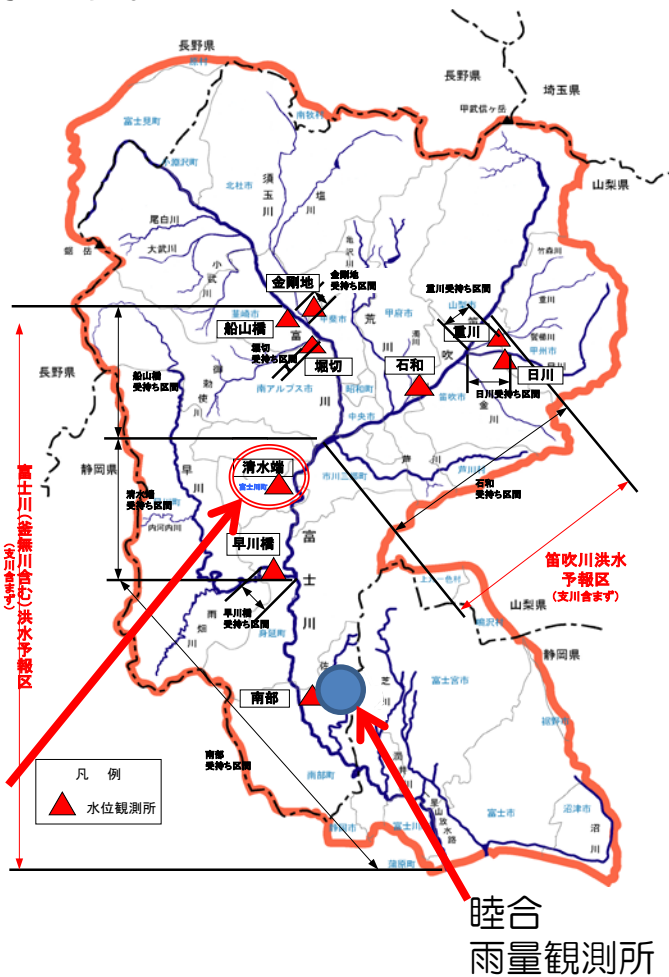


★清水端上流域平均雨量で累加雨量が100mmを超過した後の降雨で水位が急激に上昇。

平成23年9月 台風15号による出水状況 (4/6)

河川監視カメラによる出水の映像です。

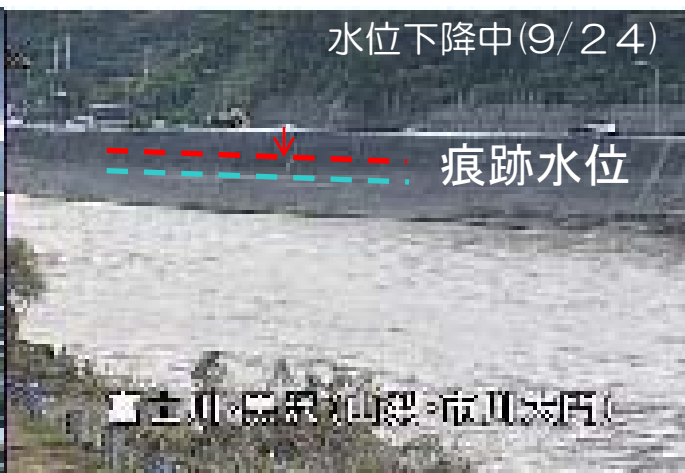
清水端観測所付近映像
(富士川・黒沢地点カメラ)



水位ピーク時付近(9/21)



水位下降中(9/24)



--- 台風15号最高水位
(241.31m: 清水端水位観測所)

--- 台風12号最高水位
(238.42m: 清水端水位観測所)

道路高(約246m: 清水端水位観測所地点)

出水対応状況

今回の出水による、機場の操作状況、ポンプ車の稼働状況などの対応を記載します。

○内水防除のため排水機場のポンプを稼働させました。

柏排水機場

9月21日14時00分～9月22日 8時15分 まで稼働。総排水量:約37万3千m³

穩池排水機場

9月21日14時50分～9月22日 5時15分 まで稼働。総排水量:約60万1千m³

横川排水機場

9月21日16時15分～9月22日 0時00分 まで稼働。総排水量:約13万m³

新田救急排水機場

9月21日16時50分～9月22日 1時00分 まで稼働。総排水量:約2万2千m³

下田原救急排水機場

9月21日18時50分～9月21日23時00分 まで稼働。総排水量:約3万3千m³

○内水防除のため排水ポンプ車を派遣し、排水作業を実施しました。

笛吹川支川の鳴沢川の水位上昇により、内水氾濫の恐れが生じたことから、市川三郷町から要請を受け、9月21日13:00排水ポンプ車を派遣。鳴沢川において、同日15:30に排水開始、翌22日8:00に帰還。

排水ポンプ車 稼働状況



笛吹川の水位が高いため、鳴沢川の水が笛吹川に流れなくなり、鳴沢川の水位が高くなりました。そこで、排水ポンプ車により鳴沢川の水を吸い上げて笛吹川に排水し鳴沢川の水位を低下させ、内水氾濫の被害を軽減しました。

被害状況

今回の出水による、被害状況です。

9月21日(水)からの増水を受け、水位が低下し始めた22日(木)午前の管内巡視により、
笛吹市石和町小石和地先において、河岸の浸食を発見しました。

今回の出水は堤防の高さからは安全に流下できる水位でしたが、急流河川であることから、
流速が早く、河岸が浸食され、そのまま河岸浸食が進むと堤防まで浸食される恐れが生じたため、
緊急的に浸食防止の対策を実施しました。



9月22日(木)
AM11:00発見



9月22日(木)
AM11:00発見



9月22日(木)
PM 2:40工事着手



9月24日(土)
PM 6:00工事完了

9月22日(木)
夜間の復旧作業状況
(浸食箇所へのコンクリートブロック投入)



右岸側 (対策延長: 約80m)



被災状況



緊急対策完了

左岸側 (対策延長: 約210m)



被災状況



緊急対策完了